

木目込み人形講座

※広報9月号掲載

- 日 時 10月6、20日(日) 9時30分～11時30分
- 場 所 三田ヶ谷公民館 ○対 象 市内在住、在勤の方
- 定 員 20名(先着順) ○費 用 2,800円
- 講 師 細野 和江 氏 ○テーマ 干支巳
- 持ち物 エプロン、布切りばさみ、紙切りばさみ、小ばさみ、古タオル、ヘラ(お持ちの方のみ)
- 申込み 9月8日(日)から費用を添えて公民館へ



みたかやふれあいレディース学級

「折り紙教室」

- 日 時 10月10日(木) 9時30分～正午
- 場 所 三田ヶ谷公民館
- 対 象 三田ヶ谷地区在住の女性
- 定 員 15名(先着順)
- 費 用 700円 ※お花の色は選べません。
- 講 師 森田 五月 氏
- 持ち物 はさみ、おてふき、めうち(お持ちの方のみ)
- 申込み 9月29日(日)までに費用を添えて公民館へ



フードドライブにご協力ください

ご家庭で食べきれずに不要になった食品がありましたら、ぜひお持ちください。生活にお困りの方へ無償で提供します。

☆受付日時・場所: 9月21日(土)午前10時～午後3時 三田ヶ谷公民館

☆提供いただきたい食品例: お米、缶詰、インスタント麺、菓子、調味料など

※賞味期限が1か月以上残っていて、常温保存ができる未開封のものに限ります。

※肉や魚、野菜などの生鮮食品やアルコール飲料は受付できません。

☆裏面もご覧ください☆

はつらつ教室

日 時：9月27日（金）10時～11時

持ち物：タオル、飲み物

場 所：三田ヶ谷公民館和室 お問い合わせ 高齢介護課

健康運動教室

日 時：9月11日（水）10時～11時30分

持ち物：タオル、飲み物

場 所：三田ヶ谷公民館和室

お問い合わせ 健康づくり推進課

9月の休館日

毎週火曜日、16日（祝）、22日（祝）、23日（祝）



「いいでえー！！三田ヶ谷！ ～歴史と文化～」

（第5回 『田舎教師』にまつわる結婚）

羽生が舞台の中心となっている小説『**田舎教師**』（田山花袋作）は、実在した人物がモデルになっています。例えば、主人公「林清三」は**小林秀三（こばやしひでぞう）**がモデルで、同僚の「関訓導」は、羽生市内で初めてムジナモを発見した**速水義憲（はやみずよし のり）**であることはよく知られています。

登場人物の一人に「お種」がいます。**小川ネン**がモデルで、地元では「ネカさん」と呼ばれていた女性でした。母親が開いた**杉田屋**（作中は「小川屋」）で働き、小説でも弥勒高等学校へ弁当を届ける娘として描かれています。

小川ネンさんは、昭和37年に86歳の生涯を終えると、弥勒の**円照寺**に葬られました。円照寺の山門をくぐって参道の右手に、「**お種さんの墓**」と刻まれた石碑が建っています。これは、昭和48年に当時の須藤忠司羽生市長が、木製から石碑に建て替えたものです。

実はこのとき、小川ネンと小林秀三を**結婚**させる儀式を行ったそうです。2人の間に恋愛感情があったのかは定かではありませんが、惹かれ合っていたに違いないという憶測のもと、結び付けたということです。墓碑の建立だけでなく、後世の人々が小説のモデルを結婚させるということも、『田舎教師』が深く親しまれていることを示すものでしょう。

さて、ネンさんと秀三は本当に惹かれ合っていたのでしょうか？ 2人の結婚によって新たな謎が生まれましたが、この謎は解かない方が小説の味わいが損なわれないというものでしょう。



「とにかく楽しもう！三田ヶ谷」

今年は、**11月30日（土）午後より**開催します。**来月の公民館だより（10月号）**で詳細をお知らせします！



みんな来てね♪
待ってるよ！